

CORONA R8DM-SB/R6DM-SB/R4DM-SB 受信機

取扱説明書

CORONA 製 DMSS 互換受信機は JR DMSS 2.4GHz 送信機と互換性があります。

互換性

CORONA 2.4GHzDMSS 互換受信機は JR DMSS 2.4GHz 送信機に適応します。

対応機種：XG6、XG7、XG8、XG11、XG14

※XG11ZERO+DMSS モジュールでの使用は不可です。

特徴

- R8DM-SB は 8ch、R6DM-SB は 6ch、R4DM-SB は 4ch、のサーボチャンネルが有ります。
- R8DM-SB、R6DM-SB、R4DM-SB は SBUS システム搭載です。

バインド方法



バインドプラグ：5ch

バッテリー：1～3chか6ch

- ① DMSS送信機の電源を入れます。(バインド設定画面表示は不要)
- ② 付属のジャンパーを指定の ch に接続します、
XG7 とバインドする場合、R8DM の 6ch に、R6DM の 4ch に、R4DM の 2ch (信号と GND) にジャンパーを接続します。
他の送信機とバインドする場合は、R8DM の 7ch に、R6DM の 5ch に、R4DM の 3ch にジャンパーを接続します。
- ③ 受信機裏面のボタンを押したまま、受信機とバッテリーを接続します。
R8DM の場合：1～5ch 又は 8ch に、R6DM の場合：1～3ch 又は 6ch に、R4DM の場合：1ch に、バッテリーを接続してください。
- ④ 受信機のランプが、緑ランプに点灯になったらボタンを離してください。
バインド完了です。